

2023年2月1日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFL みらいパートナーズ株式会社

キオクシアへのオンサイト型自家消費太陽光発電サービス提供について

～SMFL みらいパートナーズ最大規模のサービス提供により CO₂ 排出量削減に貢献～

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）の戦略子会社、SMFL みらいパートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL みらいパートナーズ」）は、キオクシア株式会社（以下「キオクシア」）とオンサイト型自家消費太陽光発電サービス（PPAモデル※1）の導入に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

今般の取り組みでは、SMFL みらいパートナーズがキオクシア四日市工場第 6 製造棟の屋根に太陽光発電設備（以下「本設備」）を設置し、発電した電力の全量を同工場に供給します。SMFL みらいパートナーズは、本設備を所有し、保守・メンテナンスを行います。本設備のパネル容量は3,850kW、年間発電量約 4,140MWh（一般家庭約 1,023 世帯分）の電力を供給することが可能となり、CO₂排出量約 1,606 トン（年間）を削減します。2023年6月の稼働開始を予定しており、SMFL みらいパートナーズが提供するオンサイト型自家消費太陽光発電サービスとしては最大規模、国内半導体工場における自家消費型太陽光発電としても最大規模※2 となります。キオクシアは、2040年度までに再生可能エネルギーの比率を 100%とする目標を設定しており、その手段の一つとして今回、太陽光発電設備を導入します。

SMFL みらいパートナーズは、オンサイト発電をはじめとするエネルギーサービスやクリーン電力小売の代理店業などの事業を展開しています。また、SMFL は、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の設備投資にリースをはじめとするさまざまなファイナンスサービスを提供しています。SMFL グループは、企業の脱炭素経営を支援するさまざまなソリューションを提供することで脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※1 PPA（Power Purchase Agreement）モデル

発電事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、発電された電力を需要家に供給するサービス

※2 キオクシア調べ（2023年2月1日時点）

【キオクシア四日市工場第6製造棟】



以 上

【お問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社	広報 IR 部	山本	TEL 03-5219-6334
SMFL 未来パートナーズ株式会社	エネルギーサービス部	永島	TEL 03-6695-8230